

**製品名: ERBB4 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81495**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ICC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	146.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ERBB4
別名	HER4; ALS19; p180erbB4
遺伝子 ID	2066.0
SwissProt ID	Q15303
免疫原	大腸菌で発現したヒト ERBB4 (AA: 1159-1308) の精製された組み換え断片。

**背景**

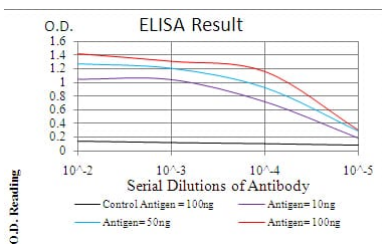
この遺伝子は、Tyr タンパク質キナーゼファミリーおよび上皮成長因子受容体サブファミリーのメンバーです。複数のシステインリッチドメイン、膜貫通ドメイン、チロシンキナーゼドメイン、ホスホチジルイノシトール-3 キナーゼ結合部位、および PDZ ドメイン結

合モチーフを有する、1回膜貫通型I型膜タンパク質をコードします。このタンパク質はニューレグリンなどの因子に結合し、活性化されて、有糸分裂誘発や分化を含む様々な細胞応答を誘導します。複数のタンパク質分解反応により、細胞質断片と細胞外断片が放出されます。この遺伝子の変異は癌との関連が報告されています。異なるタンパク質アイソフォームをコードする選択的スプライシングバリエントが報告されていますが、すべてのバリエントが完全に特徴付けられているわけではありません。

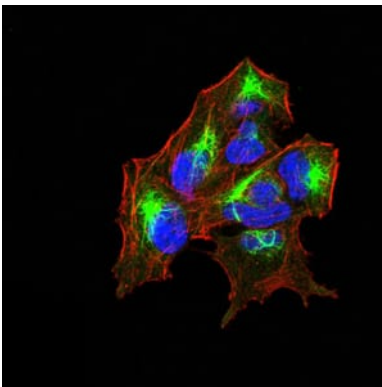
## 研究分野

アポトーシス

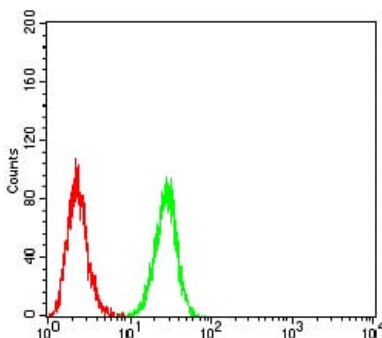
## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



ERBB4 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ERBB4 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。